

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成26年8月7日(2014.8.7)

【公開番号】特開2013-26809(P2013-26809A)

【公開日】平成25年2月4日(2013.2.4)

【年通号数】公開・登録公報2013-006

【出願番号】特願2011-159493(P2011-159493)

【国際特許分類】

H 03 H 9/19 (2006.01)

H 01 L 41/09 (2006.01)

H 01 L 41/18 (2006.01)

H 01 L 41/22 (2013.01)

【F I】

H 03 H 9/19 D

H 01 L 41/08 C

H 01 L 41/18 101 A

H 01 L 41/22 Z

【手続補正書】

【提出日】平成26年6月25日(2014.6.25)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0045

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0045】

図9(b)は、圧電振動片530aの断面図である。図9(b)は、図9(a)のE-E断面図である。圧電振動片430では、第1連結領域539aのY'軸方向の厚さが第1厚さT1に形成されており、第2連結領域539bのY'軸方向の厚さが第3厚さT3に形成されている。第3厚さT3は、励振部131の第3領域131cの第2厚さT2よりも厚く、第1連結領域539aの第1厚さT1よりも薄い。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0046

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0046】

図9(c)は、圧電振動片530aの断面図である。図9(c)は、図9(a)のF-F断面図である。連結部133はY'軸方向に第1厚さT1に形成されており、第1補助連結部533はY'軸方向に第3厚さT3に形成されている。また、連結部133は第1厚さT1で第1連結領域539aに直接連結され、第1補助連結部533は第3厚さT3で第2連結領域539bに直接連結される。